

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●皐月賞はディーマジェスティが優勝

4月17日(日)の皐月賞(G I)ではディーマジェスティ(牡3歳/美浦・二ノ宮敬宇厩舎)が優勝、G I初制覇を果たしました。勝ちタイムの1分57秒9は、2013年にロゴタイプが記録した1分58秒0をコンマ1秒更新する皐月賞のレース記録でした。また単勝8番人気の勝利は1977年のハードバージ以来39年ぶり4頭目のこと。皐月賞のフルゲートが18頭立てとなった1990年以降、馬番18番の勝利は1991年のトウカイテイオー、1997年のサニープライアンに次いで19年ぶり3頭目のこととなりました。

### ●中山グランドジャンプはオジュウチョウサンが優勝

4月16日(土)の中山グランドジャンプ(J・G I)ではオジュウチョウサン(牡5歳/美浦・和田正一郎厩舎)が優勝しました。同馬と和田調教師はこれが重賞初制覇。騎乗した石神深一騎手にとっては初のJ・G I勝利となります。

### ●森裕太郎騎手がJRA初勝利をあげる

4月16日(土)の1回福島3日・第2レースではコーディネーターが1着となり、同馬に騎乗した森裕太郎騎手(栗東・鈴木孝志厩舎)は、JRA初勝利(29戦目)をあげました。

### ●勝浦正樹騎手がJRA通算800勝を達成

4月17日(日)の1回福島4日・第10レースとしておこなわれた雪うさぎ賞ではナックビーナスが1着となり、同馬に騎乗した勝浦正樹騎手(美浦・フリー)は、史上45人目、現役では20人目となるJRA通算800勝(1万2152戦目)を達成しました。

### ●武豊騎手が同一ダート重賞6勝目をマーク

4月16日(土)の2回阪神7日・第11レースとしておこなわれたアンタレスS(G III)ではアウォーディー(牡6歳/栗東・松永幹夫厩舎)が優勝しました。同馬に騎乗した武豊騎手(栗東・フリー)は、このレース6勝目。同一ダート重賞6勝は根岸Sで5勝をあげている柴田善臣騎手を上回り、JRA歴代最多勝利記録となります。

### ●北沢伸也騎手が障害通算1000回騎乗を達成

4月17日(日)の1回福島4日・第4レースでアドマイヤロイヤルに騎乗した北沢伸也騎手(栗東・フリー)は、この騎乗で、史上11人目、現役では6人目となるJRA障害通算1000回騎乗を達成しました。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●羽田盃(大井)は浦和のタービランス【各地の主要3歳重賞】

羽田盃(4月20日、大井、1800<sup>円</sup>)は、5番手から差を詰めた1番人気のタービランス(牡、父パイロ)が直線半ばで抜け出し、3度目の重賞制覇を果たしました。ル・プランタン賞(4月10日、佐賀、1800<sup>円</sup>、牝馬)は、3番手から3コーナー過ぎに先頭に立った1番人気の花吹雪賞馬ドンプリムローズ(父ゴールドヘイロー)が兵庫勢を振り切って優勝。東海クイーンC(4月19日、名古屋、1600<sup>円</sup>、牝馬)は、先手を取った船橋からの遠征馬クライトイトイトイ(父ブラックタイド)が高知のディアマルコに1馬身半差を付け、単勝1.3倍の支持に応えて若草賞に続く重賞2連勝を達成しました。北斗盃(4月20日、門別、1600<sup>円</sup>)は、単勝1.6倍で断然人気の北海道2歳優駿2着馬スティールキング(牡、父シルバーチャーム)が、2番手追走から残り150<sup>m</sup>で逃げ馬を捉えています。東京プリンセス賞(4月21日、大井、1800<sup>円</sup>、牝馬)は、中団から追いつけた2番人気のリンダリンダ(父フレンチデピュティ)が直線で抜け出し、重賞3勝目。逃げた単勝1.3倍で圧倒的人気のモダンウーマンは3着に敗れました。

## ★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

### ●ケンタッキー・ダービーへ、新星イグザジャレーターがG1を圧勝

ケンタッキー・ダービー(5月7日)の最終前哨戦のひとつ、アーカンソー・ダービー(米G1、ダート9<sup>f</sup>)は4月16日にオークローン競馬場で行われ、4番人気のクリエイター(牡3歳、父タピット)が最後方から差して快勝しました。勝利騎手R.サンタナ・ジュニア、調教師S.アスムッセン。これで8戦2勝、前走のレベルS(G2)3着が重賞初出走だった新星です。しかし、新興勢力でこれ以上に注目を集めているのが、この1週前の4月9日のサンタアニタ・ダービー(G1)を6馬身<sup>1/4</sup>差で圧勝したイグザジャレーター(牡3歳、父カーリン)です。こちらは騎手ケント・デザーモ、調教師はその兄のキース・デザーモで、ケンタッキー・ダービーの現在の予想オッズでは、ナイクイスト(ブリーダーズC・ジュヴェナイルなどG1・4勝を含めて7戦7勝)に次ぐ2番人気に推されています。なお、ケンタッキー・オークス(5月6日)の大本命と見られていたソングバード(7戦7勝、うちG1・4勝)は発熱が続き、4月17日に本番を回避することが発表されました。